

ホテル神戸六甲迎賓館

県産の豪華海鮮、山上でどうぞ

ホテル神戸六甲迎賓館は、冬の海の幸を味わえるコース料理を提供している。2月28日まで(12月30日～1月5日は除く)。

フルコース「兵庫県産 鯛 蛸 穴子×柴山松葉ガニ 本格カニ料理」=写真=は、香住柴山港から直送のマツバガニを先付けから前菜、造り、蒸し物、焼物、鍋物、雑炊まで多彩な料理で用意。1人5万2800円。

「淡路島3年とらふぐ料理」は鳴門海峡で3年間丹精込めて養殖されたフグをたっぷりやあぶり、ムニエルなどコース料理で提供。1人2万9700円。



それぞれの料理をディナーで味わえる宿泊プランもある。2人以上からで、5日前までに予約を。ペット可。午後5時半～同9時(入店は同6時まで)。☎078・891・1239

摩耶山天上寺

除夜の鐘、御来光で良い一年を

摩耶山天上寺の正月は除夜の鐘から始まる=写真(2023年)。大みそかの午後11時半、本坊から僧侶が1列で現れ、鐘樓を1周し読経。第1打を突き、一年の煩惱のあかを除いていく。



続いて参拝者が突いて108の煩惱を除き、新年を迎える。金堂へ入堂すると除夜心経が始まる。声明と読経が続き、午前0時半、御慶の儀に。希望者に厄除の宝来(十二支の切り絵)が授与される。午前2時に一度閉門、同6時に開門の儀が行われる。

まやビューラインは午前6時から運行。掬星台では同7時頃、御来光を拝める。三が日は縁起物やお守りを求め、多くの人々が登詣する。

主な年始行事は1～3日に初詣とあめ湯の接待、17日に初観音会、縁起汁の接待など。☎078・861・2684

ミントテラス

松永K三蔵さん、山と純文学語る

六甲山大学は、六甲山系を舞台にした小説「バリ山行」で芥川賞を受けた松永K三蔵さん=写真=の講演を1月24日、神戸・三宮の「ミント神戸」18階のミントテラスで催す。

六甲山系の魅力を広く伝える「ミントサロン」。松永さんは「山と、純文学への誘い」と題し、人それぞれが感じる登山の魅力、そして山と純文学の親和性について語る。

講演は午後7～8時。終演後に約30分、懇親会もある。参加費500円。先着50人。要予約。住所、名前、電話番号、ファクス番号、年



齢を書き、メール(mintsalon@kobe-np.co.jp)かファクス(078・360・5514)で申し込む。

六甲山大学事務局ミントサロン係☎078・362・2983



新春限定・潮見茶屋 高取山ほっこり



倒れかかるような巨木の下に立つ潮見茶屋。いずれも神戸市長田区高取山町



関東炊きと漬物で一杯



中に巻かれたのりが透けているだし巻き



海が見渡せる高取神社の奥宮。金高神社

来月1～5日営業予定 レトロな店内メニュー多彩

神戸市須磨区と長田区にまたがる高取山は、六甲山名物の茶屋が一番たくさんある山で、現在3軒が営業している。ところが実はもう1軒、「正月だけ営業する」という茶屋がある。

六甲全山縦走路沿いの、月見茶屋と安井茶屋の間にある「潮見茶屋」。かつては卓球場や投球場もあり、多い日は300人も訪れる人気だったとか。

ところが、1999年6月の豪雨によって土砂が崩れ、茶屋と住宅が倒壊。3年後、店主の息子である林田正広さんが手作業で再建した。本業もある中で、「100年の歴史を持つ茶屋を途絶えさせたくない」という思いから、正月だけ営業するようになったという。

今年1月、オープン日を狙って

高取山に登り、立ち寄った。登山道にメニュー看板が出され、新しく作られた扉から敷地内へ。巨木が倒れかかるような下に、茶屋の建物がある。ちよつと心配になる見た目だが、樹木は何とか自立しているようだ。建物は素朴な造りだが、店内は暖かく、レトロなたたずまいにほつと心穏む。メニューは関東炊き、うどん、そば、中華そば、すじ串焼きなど、けっこう多彩。ビールや日本酒、甘酒もある。まずは関東炊きをいただいた。だしがよく染み、とてもおいしくて冷えた体が温まった。

切り盛りする林さん夫妻の丁寧で感じのいい接客、味も雰囲気もとても気に入る。3回も通ってしまった。別の日にいただいたのはだし巻き。だしたつぷりのふんわりとした仕上がりで、中へのりが入っている。のりの風味が良いアクセントで、とても美味。中華そばも食べてみたが、澄んだスープが上品で、細めの麺とよく合っている。

高取山は市街地からすぐの山で、登山道も数多く、どこからでも登りやすい。主要な登山道はよく整備され、ヒギナーや子ども連れでも気軽に登れる。一方、西面にはちよつとスリリングなパリエーションルートもいくつかあり、熟練者も楽しめる。

山上には二つの神社があり、初詣や御来光登山でも人気が高い。正月はぜひ高取山で、茶屋を目指して登山を楽しんでみて。

健康学部



健康学部

◆潮見茶屋 神戸市長田区高取山町103の8。2025年1月1日(5日朝)夕方頃(天候などにより変更あり)、5日以降の営業は未定。

◆摩耶山ワンコインハイク 27～29日、10時45分～12時、mont e702(まやビューライン星の駅2階)集合。季節の草花や野鳥観察をしながら、摩耶山に残る貴重な原生林、古来から信仰されてきたパワースポット、歴史を伝えるマヤ遺跡などを紹介する=写真。案内はmonte 702スタッフ。歩きやすい靴と服、雨具持参。500円(参加は2人からで、1人の場合は1000円)。10人程度(予約優先)。小雨決行。mont

e702☎078・882・3580(火、木曜定休)



◆五月山へ自然と歴史を探しに行こう 1月12日9時半、阪急池田駅改札口前集合。五月山=写真=の自然を観察しながら1700年前の時代におもいはせるツアー。講師は六甲山自然案内人の会メンバー。弁当、飲料水、雨具など持参。300円(保険料含む)。雨天中止。六甲山自然案内人の会☎080・5348・6355(19～21時)

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/



六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com



わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業



(順不同)